



「ココロまじわうトコロ」宇和島を実現するために 一人一台タブレット端末を導入いたします。

【目的】

宇和島市の統一キャッチコピー「ココロまじわうトコロ」には、宇和島に関わるすべての人々をあたたく受け入れ、様々な人や文化が行き交い、前へ、外へとしなやかに発展していく場所でありたいとの願いが込められています。

このような新しい時代を生きる宇和島の子どもたちには、「自分自身と生まれ育った地域のよさや可能性を認識して、自分と地域に“自信、誇り、愛着”を持てるようになってほしい」「あらゆる他者を認め、尊重し、対話や協働を通じた課題の解決や新しい価値の創造など、あらゆる可能性を主体的に追及してほしい」「ピンチをチャンスに変えるような発想により、自らの人生を力強く切り拓いてほしい」と考えております。そのためにも、子どもたちが新たな時代に必要となる資質・能力「主体的に学びに向かう力」「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」の習得を目指し、児童生徒が自ら主体的に考え、行動できる力を身に付けるための強力なツールとして、令和3年1月より一人一台タブレット端末を導入いたします。

宇和島市教育委員会

このような学びが可能になります！



主体的 学び

一人一人がデジタル教材やWeb検索を活用し、自らの課題や疑問に対してその場で調べることや、自分にあった速度で学習を進めることが容易となります。また、教員が挿絵や写真等の拡大表示、画面への書き込み等を活用した説明や、音声、動画などを用いた視覚的にわかりやすい教材を活用した授業を展開することで、児童生徒の学びへの意欲が高まります。

対話的 学び

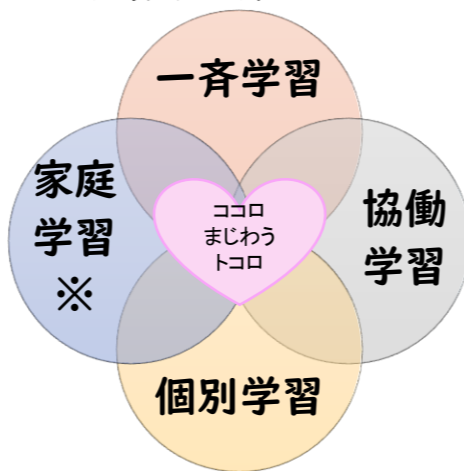
タブレット端末やプロジェクター、大型モニタ等を活用し、子ども同士がそれぞれの学びを容易に共有できます。相互に発表したり意見交換したりする中でお互いの考えを尊重し合い、高め合う学びを通して思考力、判断力、表現力などを育成していきます。

深い学び

LTE通信により、子どもたちが場所を問わず主体的に積み上げた学びから生まれた新たな課題や疑問に対して、世界中とつながりながら問題を解決していったり、AIドリルによってより発展的な内容にアプローチしたりすることが可能となります。

様々な学習場面で、一人一台端末は鉛筆や消しゴム、定規と同じような文房具としての活用が期待されます。

※今後、家庭に持ち帰っての活用も検討しています。



「学校」はこのように変わります！



○ 自分たちが撮影・録画・管理！

⇒ 観察・実験の写真、音読の録音、技能の動画を子どもたち自らが作成・共有できます。



○ お互いの考えや資料を共有！

⇒ タブレットで自分の考えをアウトプット。友達と対話し、共有することで相互に思考を深めていきます。

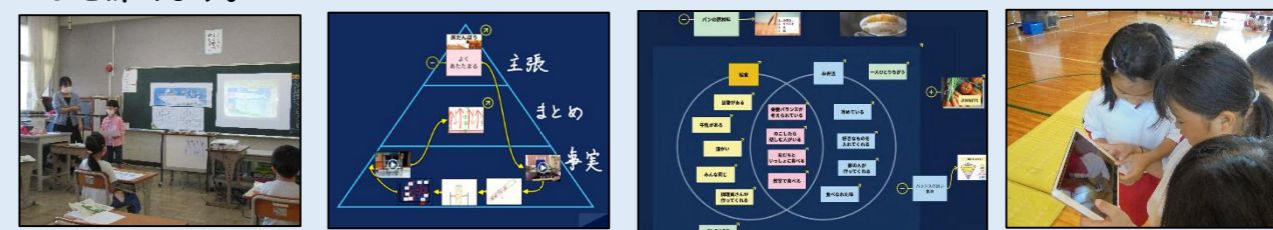


○ 自分の考えを整理・深化！

⇒ ロイロノートのシンキングツールを使って考えを整理。新たな考えに気がきます。

○ 協働学習！

⇒ ペアで、少人数グループで、全体で、タブレットを操作しながら学びを深めます。



○ 授業 当てられた人だけが発表



いつになったら当ててもらえるんだろう...

iPadで自分の意見を提出。ロイロノートですぐに共有！

いつでも自分の意見を伝えられるね！...



○ 家庭 欠席連絡はお手紙で



あわただしい朝に登校班のお友達へ手紙をこまめに伝えるのは大変だわ...

うわじま歩ポでオンライン連絡！

スマホで欠席連絡も朝の体温も伝えられるから便利ね！



※ 令和3年6月開始予定

○ 導入する端末はiPad

・ iPad (第7世代) + キーボード、カバー、スタイラスペン
⇒ 直感的に操作できます。



・ LTEモデル (5GB/月) だから場所を選ばず使えます。

○ 授業での学びを活性化させる支援ソフト

- ・ ロイロノート
- 自分のペースで学習できる学習ソフト
 - ・ eライブラリ (小学校)
 - ・ みんなの学習クラブ (中学校)
- 有害サイトから守るフィルタリングソフト
 - ・ ISGC

保護者の皆様へ

タブレット端末は、今後様々な場面での活用を想定しています。その中には、iPadを家庭に持ち帰っての使用も含まれます。その際には、各学校から連絡する注意事項をもとに、各家庭で使用する仕方についてご配慮ください。すべては未来を生きるすべての宇和島の子どもたちのために。どうぞよろしくお願いいたします。

宇和島市教育委員会教育長 金瀬 聡